

横浜市保育所等利用保留児童実態調査
報告書

令和2年3月

横浜市

【調査概要】

(1) 調査の目的

4月の利用調整で認可保育所等を利用できなかった方を対象にその後の保護者の就労状況や子どもの保育形態等を把握、今後の保育行政の方向性と待機児童解消を目的とした子育て支援事業を検討する際の参考とするため、「保育所等利用保留児童実態調査（※）」を実施しています。

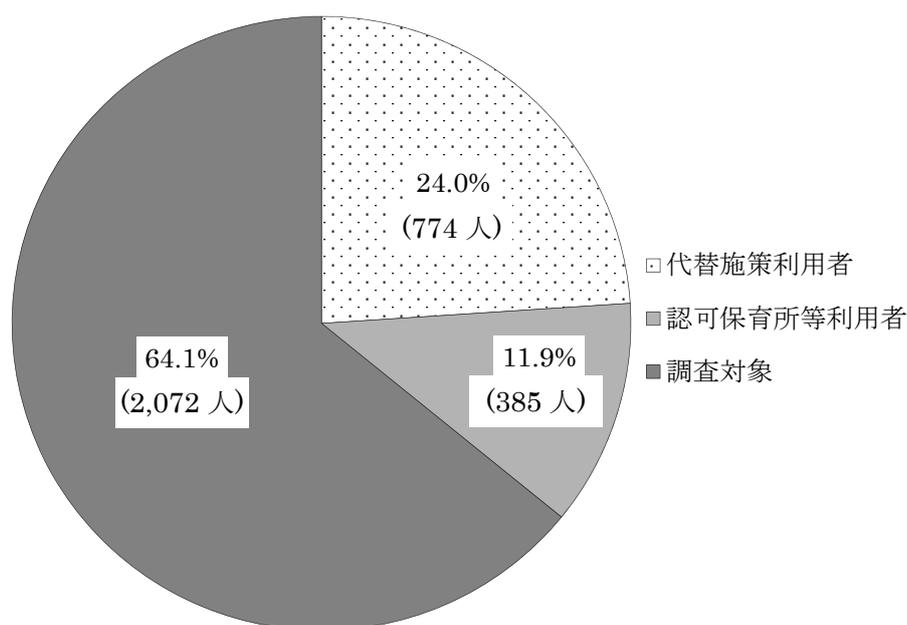
また調査等により、現在の意向を確認した上で、認可保育所等以外の利用可能な保育サービスが見つかった場合には、できる限り利用に結び付けることができるよう丁寧な保育サービスのご案内を、区役所を中心に行っています。

(2) 調査の概要

■調査地域：横浜市全域

■調査対象：平成31年4月1日時点で保育所等を利用できずに保留児童となられた方

※平成31年4月1日時点で保育所等を利用できずに保留児童となられた方(3,231人)から4月1日時点で横浜保育室・一時保育・幼稚園預かり保育・事業所内保育施設・年度限定保育事業等の利用が確認できた方(774人)と、調査日(10月1日)時点で認可保育所等を利用している方(385人)を除いた、2,072人が対象者です。



■調査対象人数：2,072人

※区別内訳

	調査対象人数(人)
鶴見区	125
神奈川区	145
西区	47
中区	90
南区	134
港南区	65
保土ヶ谷区	107
旭区	143
磯子区	86
金沢区	63
港北区	308
緑区	73
青葉区	121
都筑区	42
戸塚区	338
栄区	55
泉区	70
瀬谷区	60
合計	2,072

■調査方法

保育・教育コンシェルジュによる電話での聞き取り調査もしくは郵送等によるアンケート調査
※質問項目は、電話による調査、郵送による調査でいずれも同じ

■実施期間

令和元年10月1日～令和元年10月31日
※令和元年10月1日時点の状況について調査を実施

■回答数

1,793人／2,072人（回答率86.5%）

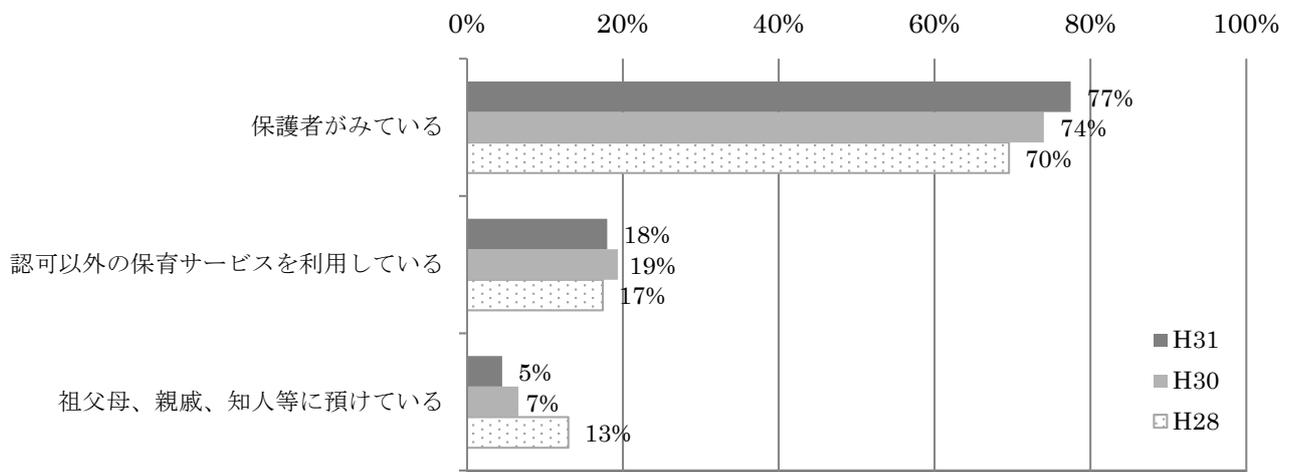
【調査結果】

1. 10月1日時点の保育状況

【令和元年度までの状況】

保育状況	H28※	H30	R 1
保護者がみている	1,325 人	1,342 人	1,389 人
認可以外の保育サービスを利用している	332 人	351 人	323 人
保護者以外の祖父母、親戚、知人に預けている	248 人	120 人	81 人
計	1,905 人	1,831 人	1,793 人

※複数回答可



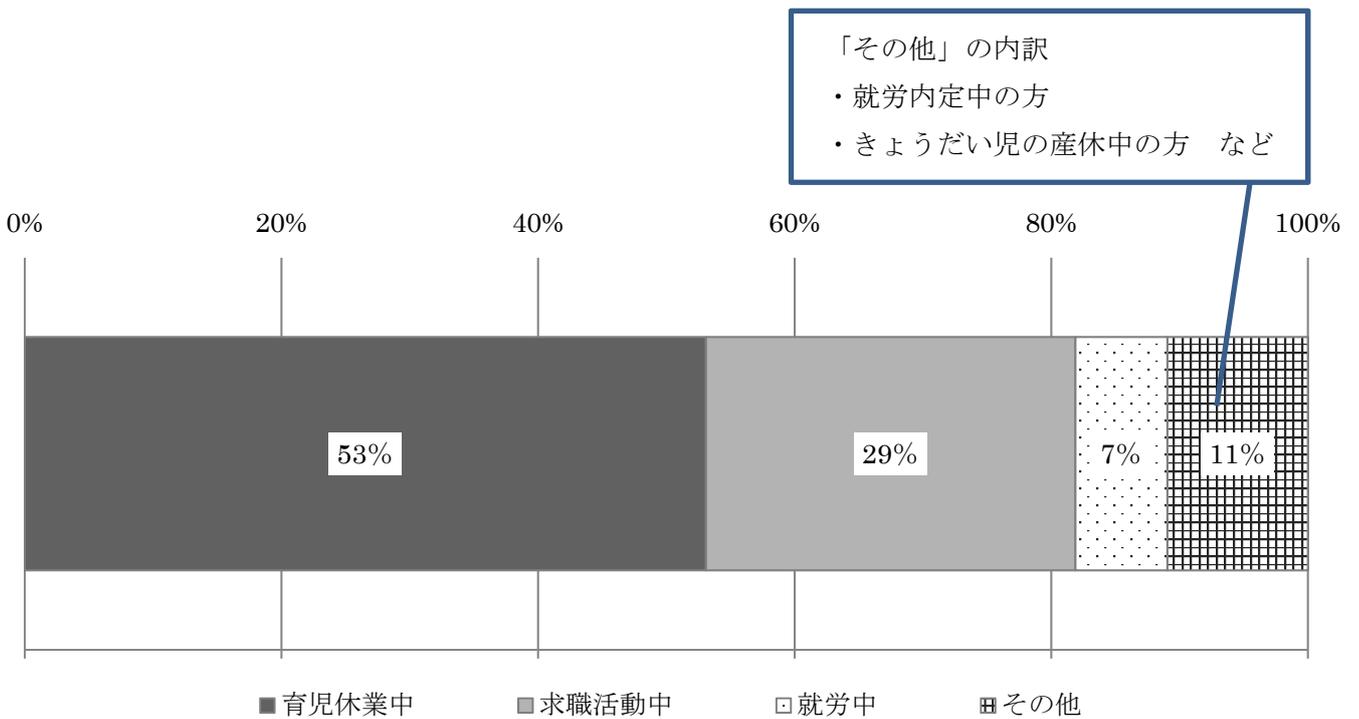
2. 「保護者がみている」1,389人の内訳

【状況別内訳】

- 1位「育児休業中」 53.3% (741人)
- 2位「求職活動中」 28.9% (402人)

【令和元年度までの状況】

保育状況	H28	H30	R1
育児休業中	446	628	741
求職活動中	379	438	402
就労中	144	115	100
その他	356	161	146
計	1,325	1,342	1,389



3. 「認可外の保育サービスを利用している」323人の内訳

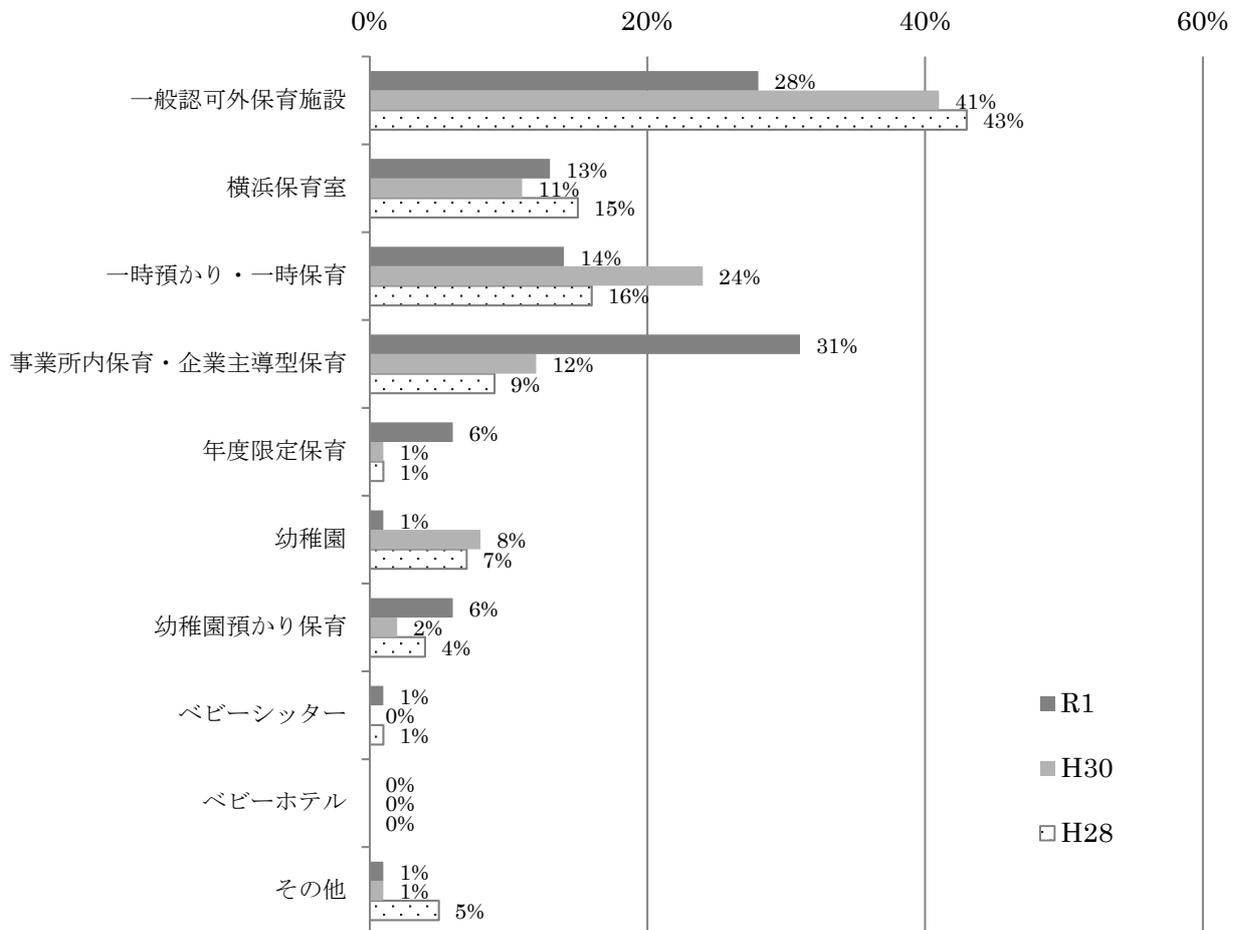
【状況別内訳】

- 1位「事業所内保育・企業主導型保育」 31.0% (100人)
- 2位「一般認可外保育施設」 27.6% (89人)

【令和元年度までの状況】

保育サービス	H28※	H30	R1
一般認可外保育施設	173人	144人	89人
横浜保育室	61人	37人	43人
一時預かり・一時保育	63人	84人	46人
事業所内・企業主導型保育	35人	43人	100人
年度限定型保育事業	3人	4人	19人
幼稚園	28人	27人	2人
幼稚園預かり保育	14人	7人	18人
ベビーシッター	2人	1人	2人
ベビーホテル	0人	0人	0人
その他	20人	4人	4人
計	399人	351人	323人

※複数回答可



令和元年度保育所等利用保留児童実態調査 調査票

設問の該当するところに「○」もしくは記述をしていただき、同封の封筒にてご返送ください。
 なお、調査結果は、今後の待機児童対策の取組の参考とするために使用し、回答内容が保育所等の利用調整に影響を与えることは一切ありません。

1 2019(令和元)年10月1日時点の**お子さまを主にみている保護者の方の状況**について該当する項目ひとつに「○」をお願いします。

チェック欄	項目
①	育児休業中
②	就労中
③	求職中
④	①～③以外

2 **1で①を選択された方**におたずねします。

2019(平成31)年4月1日時点の「**認可保育所等**」の**利用意向の強さ**について該当する項目ひとつに「○」をお願いします。

チェック欄	項目
①	今年度の利用意向が強く、必ず利用したい。
②	今年度の利用意向がやや強く、条件が合えばぜひ利用したい。
③	今年度の利用意向はやや弱く、できれば利用したい。
④	今年度の利用意向は弱く、来年度以降に利用したい。
⑤	今後の利用意向はほぼ無い。(幼稚園の利用を希望している 等)
(利用意向の理由 : _____)	

【利用意向の理由の記載例】

- ・復職できないと仕事を辞めなければならない
- ・〇月には復職したい
- ・預け先があれば復職しようと思う
- ・〇年〇月までは育児休業を取得したい
- ・希望する施設に来年受入枠があるか不安...など

3-1 **1で②～④を選択された方**におたずねします。

2019(令和元)年10月1日時点のお子さまの**保育状況**について該当する項目ひとつに「○」をお願いします。

チェック欄	項目
①	認可保育所等以外の保育サービスを利用している(複数回答可) <input type="checkbox"/> ア 横浜保育室・川崎認定保育園 <input type="checkbox"/> イ 事業所内保育事業 <input type="checkbox"/> ウ 企業主導型保育事業 <input type="checkbox"/> エ 年度限定保育事業 <input type="checkbox"/> オ 幼稚園預かり、通園(一時預かり幼稚園型、預かり保育私学助成) <input type="checkbox"/> カ 幼稚園2歳児受入れ <input type="checkbox"/> キ 幼稚園(教育時間のみ) <input type="checkbox"/> ク ベビーシッター <input type="checkbox"/> ケ その他認可外 <input type="checkbox"/> コ 一時預かり(認可、Y室)、乳幼児一時預かり、一時預かり(幼稚園型)、預かり保育私学助成
②	保護者以外の祖父母、親戚、知人に預けている。
③	保護者がみている
④	その他(_____)

3-2 **1で②～④を選択された方**におたずねします。

2019(平成31)年4月1日時点の「**認可保育所等**」への**意向**についてお聞かせください。

チェック欄	項目
①	今年度の利用意向が強く、必ず利用したい。
②	今年度の利用意向がやや強く、条件が合えばぜひ利用したい。
③	今年度の利用意向はやや弱く、できれば利用したい。
④	今年度の利用意向は弱く、来年度以降に利用したい。
⑤	今後の利用意向はほぼ無い。(幼稚園の利用を希望している 等)
(利用意向の理由 : _____)	

【利用意向の理由の記載例】

- ・今は祖父母等に預けられているが今後厳しい
- ・今の預け先は利用料が高い
- ・家から15分くらいの園なら利用したい
- ・預け先があれば働きたい
- ・希望する施設に来年受入枠があるか不安...など

全ての方におたずねします。保育サービスの充実に向けて、ご要望等がございましたら、ご記入ください。

お子さまの氏名:

(生年月日:平成 年 月 日)

ご協力いただき、ありがとうございました